



2023年5月12日

各位

会社名 株式会社富士ピー・エス
代表者名 代表取締役社長 堤 忠彦
(コード: 1848 東証スタンダード市場・福証)
問合せ先 経理部長 相良 祐司
(TEL. 092-721-3464)

2023年3月期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

3月24日に公表した2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の業績予想と実績との差異につきましてお知らせいたします。

1. 業績予想と実績の差異について

(1) 当期の連結業績予想数値と実績値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 27,000	百万円 140	百万円 145	百万円 55	円 銭 3.10
実績値(B)	26,843	221	226	123	6.96
増減額(B-A)	△156	81	81	68	
増減率(%)	△0.6	58.1	56.0	124.6	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	27,301	1,048	1,111	775	43.71

(2) 当期の個別業績予想数値と実績値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 25,810	百万円 125	百万円 105	百万円 50	円 銭 2.82
実績値(B)	25,644	132	114	66	3.73
増減額(B-A)	△165	7	9	16	
増減率(%)	△0.6	5.8	8.8	32.3	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	27,053	1,047	1,102	767	43.28

(3) 差異の理由

① 個別業績予想値と実績値の差異の理由

個別の実績値につきましては、概ね2023年3月24日発表の「2023年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」と同程度となりますが、当期純利益は、主に税効果会計の見直しにより増加することとなりました。

② 連結業績予想値と実績値の差異の理由

連結の実績値につきましては、連結子会社である駿河技建株の工事採算性が改善し利益率が好転したことなどにより、連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が増加することとなりました。

以 上